

2018 July

Vol.62

# 広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター

〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代) <http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

このたびの平成三十年七月豪雨により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、職員一同、一日も早い復興を願っております。



### 「看護の日」!

看護をもっと身近に感じていただくために「看護の日」のイベントを開催し、ポスターの掲示で認定看護師の活動や病棟ごとの特色を紹介しました。

## CONTENTS

■ 昇任医師紹介..... 2	■ NHOPRESS第7号発行しました..... 8
■ ◎優良危険物保安担当者表彰..... 3	■ 第11回広島西医療センター祭 ..... 9
■ 広島大学TRCバイオデザイン部門のスタッフ3名が現場視察に来院しました...4	■ 患者図書室から.....10
■ 春行事 春の浪漫飛行～届けようぼくらの声～...4	■ 栄養士のつばやき◎.....11
■ 平成30年度第1回(通算109回)日本DMAT隊員養成研修に参加して...5	■ 地域医療連携室実績報告.....11
■ 「看護の日」のイベントを開催して ..... 5	■ 交通安全に関するお知らせ.....11
■ 実習・見学だより..... 6	■ 外来診療担当医表.....12
■ にっしーくんのお仕事レポート～医事編～... 7	

## 昇任医師紹介



### 小児科医長 金子 陽一郎

この度、小児科医長を拝命致しました金子陽一郎と申します。平成27年より3年間当院一般小児科に勤務させていただいています。この間に感染症や喘息等の一般的な小児科

疾患への対応や、近隣の小児科開業医の先生方からの紹介患者の診療に当たって参りました。また当科だけでは対応が困難な難治性疾患については、広大病院等の三次医療施設の諸先生方と連携しながら、時期を逸することなく適切な治療が受けられるよう対応させていただいています。

これからも、地域の皆様のお役に立てるよう精いっぱい頑張らせていただきます。どうか今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



### 小児科医長 古川 年宏

この度、小児科医長を拝命した古川年宏と申します。昨年4月に当院へ赴任し、本年1月からは筋ジス病棟を専任しております。当院は県内随一の筋ジス病棟を有しており、

これまでの担当医が丁寧に診療にあたってきたバトンを受け継ぐことになりました。呼吸管理や心不全治療の進歩によりデュシェンヌ型筋ジストロフィーにおいても40歳を超える長期生存が見込める時代になってきております。微力ではありますが、患者さんに寄り添う医療ができるよう引き続き努めて参ります。よろしくお願ひいたします。



### 内科医長 宗正 昌三

この度、統括診療部内科医長を受け賜りました。私の赴任は平成20年でしたので、今年で当院勤務10年目に当たり、これまでの赴任先での最長記録を更新中です。このよう

に長年勤務できているのも、上司の方々、co-medicalの協力、地域医療を担っておられる先生方々からの患者紹介のためであり、感謝しております。これまで血液内科を中心に診療をして参りましたが、最近になり、

改めて血液疾患の難しさを感じています。科学の進歩により多種多様な薬剤が登場、どの薬剤をどの時期に使用するべきなのが混沌となっています。専門医を掲げているのにもかかわらず、お恥ずかしい次第です。これからも微力ながら、皆様のお力になれば幸いです。よろしくお願ひいたします。



### 外科医長 今岡 泰博

この度、外科医長を拝命いたしました今岡泰博と申します。2013年に当院へ赴任したときに手術して、5年無再発を迎えられた方々も出てきました。早いものです。

これからも消化器外科を中心に外科全般、幅広く、これまで以上に軽いフットワークで地域医療に貢献できれば幸いです。今後ともよろしくお願ひいたします。



### 外科医長 石崎 康代

この度、外科医長を拝命いたしました。

平成8年に広島大学第2外科へ入局後、関連病院等で診療に携わってきました。

当院は現在3年目になります。専門は大腸外科ですが、チームで幅広い診療ができるよう尽力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



### 肝臓内科医長 児玉 英章

この度、肝臓内科医長を拝命致しました児玉英章と申します。この4月より着任して急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌等、文字通り肝疾患中心に消化器疾患全般にわたって診療

に従事しております。

わずか2ヶ月でまだ何もできてない段階での昇任となったわけですが、より一層精進して大竹市を中心とした地域医療に少しでも貢献できればと思っております。今後とも宜しく御願ひ致します。



## 腎臓内科医長 倉 恒 正 利

この度、腎臓内科医長を拝命しました倉恒です。平成25年4月に当院に着任して以来、担当した症例一例一例を自分なりに丁寧に対応してきたつもりですが、もう5年が経って

いたと気付かされ、時の移ろいの早さに戸惑いを覚えております。このたびは「昇任」という名誉でありかつ有難いお話ではありますが、おそらく仕事量が減って楽ができることになるという話ではなかろうと自分の立ち位置を理解しております。小生一人でこなせる仕事ではありませんので、これからも職員の皆様に援助をいただきつつ、院内外の諸先生方の一助になるべく、淡々と着実に努めてゆく所存です。

今後ともご厚誼のほど よろしくお申し上げます。



## 循環器科医長 中 村 秀 志

この度、循環器科医長を拝命しました中村秀志と申します。循環器医師として18年、当センターに赴任して7年余りの月日が流れました。

これまで循環器科一般にわたり幅広く診療してまいりました。その間、これまで知りえなかった疾患や概念について学ぶこともあり実りある年月を過ごしてきたと思っています。

今回の昇任に際し、初心を忘れることなく感謝の念をもって今後も大竹市の地域医療に貢献できるよう研鑽を積んでまいりますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 神経内科医長 檜 垣 雅 裕

この度、神経内科医長になりました檜垣雅裕と申します。平成18年4月1日に当院に神経内科医師として着任しました。神経内科全般、頭痛外来、NSTを担当、専門はギラン・

バレー症候群や慢性炎症性脱髄性多発神経炎、重症筋無力症、多発性硬化症などの免疫性神経疾患です。広島西医療センター祭りでは珈琲を担当しています。

少しでも皆様のお役に立てればと考えておりますので、今後ともよろしくお願いたします。



## 皮膚科医長 稲 束 有 希 子

この度、皮膚科医長を拝命いたしました稲束有希子と申します。平成16年に医師臨床研修制度1年目の臨床研修医となり、平成18年に広島大学皮膚科学教室に入局し、以降、

関連病院で様々な皮膚科疾患の診療を経験させていただきました。平成29年10月より当院で勤務をさせていただき、一人体制で皮膚科全般の診療に携わっております。

今後さらに皮膚科診療に貢献できるように尽力し、大竹市の地域医療の補完にお役にたてれば嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 祝 優良危険物保安担当者表彰

溝部ボイラー技士

5月16日に大竹市危険物安全協会より、当院ボイラー技士溝部利幸氏が「優良危険物保安担当者」として表彰され、エスポワール大竹において表彰式が行われました。



# 広島大学TRCバイオデザイン部門の スタッフ3名が現場視察に来院しました

院長  
奥谷卓也



平成30年4月に広島県が寄付講座という形で広島大学を支援し、トランスレーショナルリサーチ\*センター（TRC）が設置されました。この中でもバイオデザイン部門は、インドのAIIMSなどとの連携にて研究を進めておりTRCの中でも重要な部門であるようです。来院されたのは、TRC共同研究講座准教授(Dr)、助教(エンジニア)、連携主管(事務局)の3名でした。3日間現場視察や医師などからの聞き取りなどを熱心に行い、当院の対応に非常に感謝されていました。TRCにおける研究の一助になればと思います。また、当日対応していただいた医師・看護師のみなさん、いずれも「神対応」であったと聞いております。「人の集まる病院」としての面目躍如であったと喜んでおります。本当に有難うございました。



\*医療におけるトランスレーショナルリサーチとは、基礎研究で得られた成果を、臨床に使える新しい医療技術として確立することを目的とした幅広い研究です。

## 春行事 春の浪漫飛行～届けようぼくらの声～

療育指導室 保育士 上田将士



5月16日(水)、17日(木)に春行事「春の浪漫飛行～届けようぼくらの声～」を実施しました。

16日(水)は1若葉病棟前芝生で3組のボランティアの方によるコンサートを行いました。天候にも恵まれ、たくさんの利用者さんやご家族の方に集まっていただきました。ボランティア1組目は、昨年も来ていただいたシンガーソングライター「のっち」さんで、オリジナルソングをウクレレで弾き語りしていただきました。2組目は、3人組みのバンドグループ「猫パグプー」さんで、『ハナミズキ』『ふるさと』など素敵な歌声を聴かせてくださいました。3組目は、2人組みの「げんきなこ」さんで、『がんばれにっしーくん』



春の浪漫飛行～届けようぼくらの声～

ボランティアさんのコラボレーション♪大盛り上がり!

やオリジナルソングを歌っていただきました。名曲や出演者のオリジナル曲などを聴いて、歌声に聴き入る利用者さんやご家族の中には涙を流される方もおられました。



すてきな音楽にみんなうっとり

17日(木)は、会場への参加が難しかった利用者さんを対象に、居室訪問をしました。療育指導室職員が4グループに分かれ、『島唄』『浪漫飛行』の2曲を2部合唱でお届けしました。歌声に聴き入ってくださる利用者さんや手拍子をしてくださるご家族もいらっしゃいました。テーマである「春の浪漫飛行」を感じられた楽しい2日間でした。次年度の春行事も楽しみにしててください。

# 平成30年度第1回(通算109回)日本DMAT隊員養成研修に参加して

3若葉病棟 副看護師長 松尾 武志



私は4月18日～21日の4日間、兵庫県災害医療センターで開催された「平成30年度第1回(通算109回)日本DMAT隊員養成研修」に参加しました。DMAT(ディーマツ)とは、「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チーム「Disaster Medical Assistance Team」の頭文字をとって略したものです。この研修は、「災害の急性期に可及的早期に救出・救助部門と合同、活動できるトレーニングを受け、機動性を持った災害派遣医療チームの体制の確保」を目的に行われます。

4日間の講義と筆記試験、実技試験を終えた後、日本DMAT隊員に登録されることになります。まずはじめに、震災で実際に活動をされた講師から講義を受けました。その後、シミュレーションを行い、最終日に広域防災センターで実動訓練を行いました。広島県DMATチームとして電車事故を想定した訓練では、実際の災害さながらの医療提供を行いました。

今回、広島県チームは県内の病院から集まった医師、看護師、薬剤師、事務の5名で作上げたチームでした。そのため、チームワークや情報共有の課題も浮き彫りになりましたが、実際の現場に近い形で訓練でき、チームメンバーの意見を尊重しながらコミュニケーションを取る大切さを学びました。そして何よりDMAT研修に関わる全ての人々が「すべては被災者のために」というひとつの目標のもと、病院、職種の垣根を越えて、自分にできることを精一杯やりきっている姿に感銘を受けました。この「すべては被災者のために」という目標は、病院では「すべては患者さんのために」と置き換えることができると思います。今後、DMAT研修で学んだ知識・技術を院内スタッフに伝えていくだけでなく、医療・看護を提供する根幹となる部分であることを伝えていきたいと思っています。

## 「看護の日」のイベントを開催して

看護師長 川部 順子



皆さんは「看護の日」があることをご存知ですか?

「看護の日」とはフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日を「看護の日」と定め、看護に対する理解を深め

てもらうため全国で啓発活動が行われています。

当院でも平成30年5月10日(木)に外来西ホールで「看護の心をみんなの心に」をスローガンにイベントを開催しました。



看護を身近に感じてもらうために健康チェック(血圧測定、血管年齢)、シャボンラッピングを行い、41名の参加がありました。「シャボンラッピング」とは、泡で汚れを落とし



シャボンラッピング

マッサージにより血行を良くし、リラクゼーション効果が得られるものです。実際にシャボンラッピングをしてもらったという方からは、左右の手を比べながら「見て!こんなに肌の色や艶が良くなった!!」と笑顔で感想を頂きました。実施した看護師も効果に驚いていました。

短いふれあい時間でしたが、看護師との会話やシャボンラッピングにより看護を身近なものと感じて頂けたのではないかと考えています。「看護の日」のイベントとして次年度も実施し看護の心をみんなの心に届けていきたいと思っています。

# 実習・見学だより

様々な教育機関から実習・見学に訪れた学生さんに、当院の感想を聞きました。

**吉田 美穂さん**（広島女学院大学 管理栄養学科）

今回の実習を通して、病院の大量調理における献立作成の難しさや提供までの誤配膳防止の工夫、食種や食形態ごとの対応の違いなど様々なことを学ぶことができました。他職種の見学もさせていただき、大変貴重な体験となりました。



**栗栖 梨菜さん**（安田女子大学 管理栄養学科）

先生方は、私達実習生にも常に優しく、私達の学びたいことを、忙しい仕事の合間にも細かく指導していただきました。初めての实習で、学校で学ぶことと、現場との違いも知ることができました。ありがとうございました。



**児玉 朋末さん**（広島女学院大学 管理栄養学科）

今回の実習を通して、様々なことを学ばせて頂きました。特に、あゆみ・若葉病棟における業務は、他では学ぶことができないことなので、とても貴重な経験となりました。今回の学びを今後に活かしていきたいです。



**小林 瑞歩さん**（安田女子大学 管理栄養学科）

管理栄養士の実習で3週間学ばせていただきました。病院での栄養士の仕事を具体的に知ることができ、とても勉強になりました。また、病院は様々な職業が連携していることを改めて実感しました。栄養管理室の先生方、その他にも講義を開いてくださった先生方、大変お世話になりました。ありがとうございました。



**上田 歩美さん**（広島女学院大学 管理栄養学科）

今回の実習を通して、病院管理栄養士の役割について学ぶことができました。嗜好調査や栄養管理計画などでは実際に患者様と関わらせていただき、とても貴重な経験となりました。今回学んだことを、今後の学生生活や将来に活かしていきたいです。



**中本 樹里さん**（安田女子大学 管理栄養学科）

3週間にわたる実習で、学校では決して学ぶことのできない貴重な経験ができ、毎日が充実しておりました。特に、年に2回しか開催されない糖尿病パイキングに参加させていただいたこと、本当に光栄に思います。3週間、お世話になりました。ありがとうございました。



**武居 美琴さん**（山陽女子短期大学）

検査科にて臨地実習をさせて頂いておりますが、技師の方はもちろん、他の職種の方もとても親切にしてください、大変充実した日々を過ごさせて頂いております。こちらでの貴重な経験を活かし、素晴らしい臨床検査技師を目指して頑張ります。



**高橋紗映泉さん**（山陽女子短期大学）

広島西医療センターで実習させてもらい、充実した日々を送っています。学校の実習や講義では学ぶことのできないことを実際に見て体験して、臨床検査技師という職業がどれほど重要な役割を果たしているのか、また人の命にも関わるため責任の重みを実感することができました。また患者さんとのコミュニケーションも大切なのだと分かりました。特に生理検査ではいろんな患者さんが来られて、患者さんに気を配ったり、患者さんが安心して検査できるような環境を作ることも大切なのだと実感することができました。

**安田祐里奈さん**（安田女子大学 薬学部）

病院見学にて、院内はとてもきれいで医療従事者やスタッフの方は明るかったです。お祭りやコンサート、マスコットキャラクターなど、患者さんが楽しめる場があり、患者さんの癒やしになっているな、と感じました。



**井手さくらさん**（名古屋市立大学 薬学部）

本日は見学の機会をいただき、ありがとうございました。全体的にきれいな病院で、急性期と慢性期のどちらも対応でき、PETなど高度医療機器の導入や、屋上庭園などの施設も整っており、患者様にとってとても良い環境だと思いました。



## 6・7月の実習・見学受入実績

広島大学／岩国医療センター附属岩国看護学校／岩国YMCA国際医療福祉専門学校／安田女子大学  
県立広島大学／広島都市学園大学／広島国際大学／徳島健祥会福祉専門学校／山陽女子短期大学

# にっしーくんのお仕事レポート ～医事編～



「今日は、医事のみんなのお仕事を見学しにきたよ。  
医事では診療に来た患者さんの受付と、  
会計についてのお仕事をしているんだって。」

「医事は病院の中のここにあるよ。  
早速いってみよう。」



『病院の顔として、みなさんをあたたかく  
お迎えするように心がけています。』

『1日に多くの方が受診されるので、  
受付時間の短縮のために再来受付機を設置しています。』



「こんな風にして、患者さんたちの受付と支払への対応をしているんだね。」



「医事のみなさん、取材への  
ご協力ありがとうございました！」

# NHO PRESS

## 国立病院機構通信 第7号発行しました



**アンケートにご協力ください  
抽選で書籍プレゼント!**

- 【シリーズ】 セーフティネット医療～神経・筋難病の最前線～
- 【シリーズ】 地域医療～岡山医療センターの周産期医療～
- 【連載】 こんな取り組みやっています
- 【連載】 病院の管理栄養士が考えた体が喜ぶレシピ
- 【連載】 もしもに備えて



『伝わる技術 力を引き出すコミュニケーション』  
風間八雲 著  
講談社現代新書

NHO PRESS 検索 [http://www.hosp.go.jp/nho\\_press.html](http://www.hosp.go.jp/nho_press.html)





# 第11回 広島西医療センター祭

## 今年も元気に開催します

日時:平成30年10月6日(土) 12:00~16:00

会場:広島西医療センター

(若葉病棟前芝生広場・けやき亭周辺)

# 広島西医療センター祭

Hiroshima-Nishi Medical Center Festival



今年もステージ企画や催し盛りだくさんだよ。みんな楽しみにして来てね！



## ステージ出演・出店・ボランティア大募集！

地域の皆様で、広島西医療センター祭に参加・協力していただける方を大募集しております！ご希望の方や団体があれば、お気軽にお声かけください♪

お問い合わせ:0827-57-7183 内線:2615 (事務局/療育指導室 川島まで)



# 患者図書室から



## だって、こんなに暑いんだもの・・・ 夏の料理は、パパッと時短で！！



夏本番。暑さでぐったり。食欲が落ちる暑い日には毎日の献立を考えるだけで、おっくう。食事を作る気力も、わきません。かといって、外食やそうめんばかりじゃ、夏バテするし。この時期は、出来るだけ短時間で食事の支度を済ませたいですね。

そこで今回は、パパッと出来る料理の本を集めてみました。料理は時短で、でも栄養はしっかり。その後は暑さに疲れた体をゆっくり休ませましょう。



### ☀️ カンタンなのにきちんと栄養 カラダが喜ぶ毎日ごはん

プロスポーツ栄養士 川端 理香 監修/株式会社 オークローンマーケティング

「引き締め」・「デトックス」・「疲労回復」・「美肌」それぞれに効果があるおススメ食材一覧もあります。

### ☀️ 時間が得、お金が得、基本を知って得で、最強の節約！ 得するごはん

得する人 損する人 編/マガジンハウス

損得ヒーローズ「時間・お金・基本の得ワザ」大全集！



### ☀️ ラクラクおいしい 2品で栄養も満点！ シニア夫婦のかんたん健康ごはん

岩崎 啓子（管理栄養士）料理・柴田 博（桜美林大学名誉教授・特任教授 医学博士）健康長寿食事監修/  
株式会社 学研パブリッシング

ムダなく作って、しっかり食べて、健康寿命をのばしましょう！

### ☀️ 別冊NHK きょうの料理 小さなフライパン1つで！ シニアの1人分ごはん

NHK出版

作るのも、後片づけもラクラク！定番からストックまで 1人分の満足おかずがすぐできる！



### ☀️ 全部レンチン！ やせるおかず作りおき

柳澤 英子/小学館

時短、手間なし、失敗なし 作りおきダイエットの秘密大公開！！



### ☀️ レンジで楽チン！ 糖尿病レシピ

村上 祥子（管理栄養士）/新星出版社

夏に火を使う料理はしたくない！作り方はおもに電子レンジを使った時短料理。とにかく簡単でおいしい！

### ☀️ まいにちの健康レシピ 貧血の人の基本の食事

鈴木 謙（東芝病院血液内科部長）監修・検見崎 聡美（管理栄養士・料理研究家）料理制作/株式会社 学研パブリッシング

面倒な栄養計算は不要！安心！そして簡単！だから続く！調理時間が掲載されています。

### ☀️ NHKテキスト きょうの料理 2016年8月号

NHK出版

お馴染みNHKの「きょうの料理」テキストのバックナンバー。「7分でできる！夏野菜と肉のパパッとおかず」の特集が掲載されています。面倒な料理がたった7分で出来たら嬉し～い！



開館時間 月～金 10時～15時（土日祝日をのぞく）場 所 正面玄関から入って直進 70m 先

患者図書室

売店

正面玄関



## \* 「はりはり鍋」をご存じですか?? \*

郷土料理とは、その地域に根付いた産物を使い、地域独自の調理方法で作られ、地域で広く伝承されている地域固有の料理です。地域振興・町おこしのために作り上げもしくは宣伝を行う「ご当地グルメ」とは違います。

懐かしの郷土料理を紹介します。

「はりはり鍋」は皆様ご存じですか??

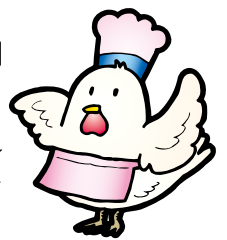
鯨肉と水菜を用いた鍋料理の一種。近畿地方の料理で、大阪でよく食べられます。水菜の繊維質によるシャキシャキとした食感から来た表現です。

一般的な鍋料理とは違い、水菜と鯨肉以外は何も入れない簡素な料理です。

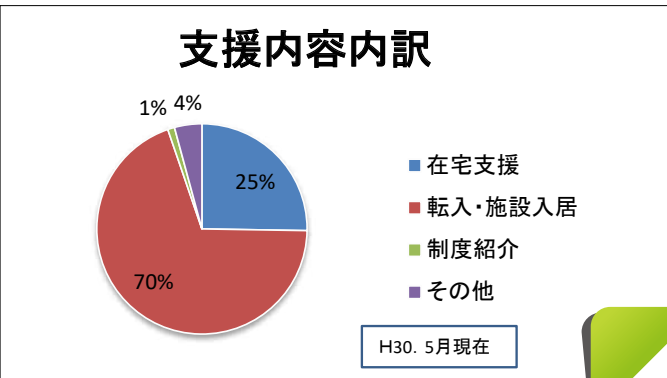
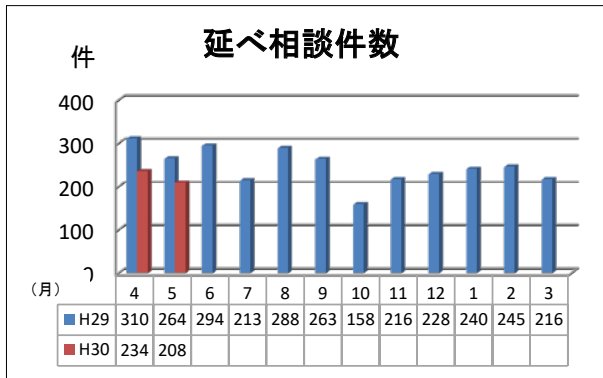
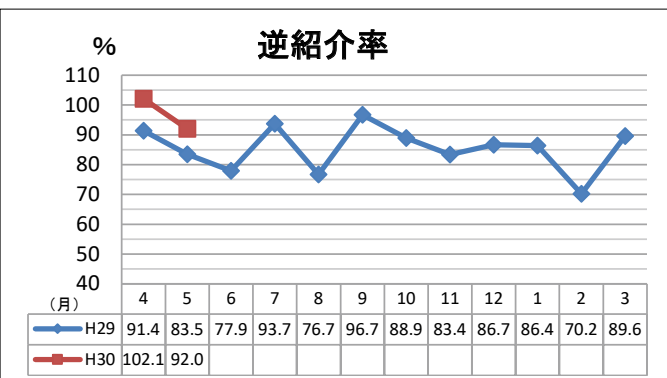
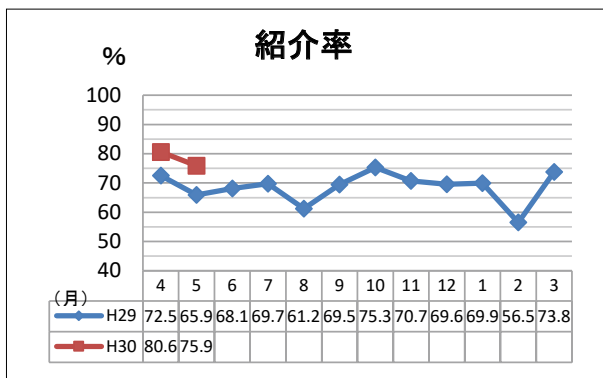
かつて、捕鯨が盛んだった時代には、鯨肉は安価で手に入りやすい食材であり、冷凍技術と輸送技術が発達した明治以降、はりはり鍋は庶民の素朴な味覚として好まれていましたが、捕鯨の中止により、鯨肉が入手困難になってからは、代わりに豚肉、または鴨肉が代用されることが多くなりました。

最近、食べられなくなってしまったものですが、鯨肉の代わりに油揚げを用いる「キツネ鍋」と言われるものがあります。一度お試しください。作り方は至ってシンプルです。

昆布で出汁をとった鍋に水菜をたっぷり入れ、鯨肉の脂身のついたものを薄切りにして加える。煮立ったら、そのままいただく。好みにより、粉山椒や七味唐辛子をかける。また、出汁を使わずに水菜から出る水分だけで煮て、醤油・酒・砂糖などで味付けする形式もあります。



## 地域医療連携室実績報告



## 交通安全に関するお知らせ

7月30日(月)から当院の近隣で建築工事が始まっております。工事に伴って当院の前を大型の工事車両が往來しますので、ご通行の際には事故のないよう十分ご注意ください。

また、大竹消防との協議により救急外来の出入口にカーブミラーを1基設置いたしました。今後も皆さまの安心安全の確保に努めてまいります。

# 外来診療担当医表

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。  
<http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

## 広島西医療センター

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

平成30年7月1日現在

		月	火	水	木	金	備考	
総合診療科	初診	生田 卓也	伊藤やよいこ	広大(総診)	生田 卓也	伊藤やよいこ	下記の専門領域以外の新患	
	再診	伊藤やよいこ	生田 卓也	生田 卓也	伊藤やよいこ	生田 卓也		
内科	専門領域新患(紹介患者)	藤堂祐子/山中秀彦 消化器	倉恒 正利 腎臓	八尾 尚幸 血液	広 大 呼吸器	藤原 仁 循環器	月曜日 隔週 血液は下欄で毎日 新患可(①~③あり)	
	1診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)①	八尾尚幸(血液)①	広大(呼吸器)	再診外来予約制	
	2診	消化器/肝臓	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	山中秀彦(消化管)	兒玉 英章(肝臓)		藤堂祐子(消化管)
	3診	血液/内分泌代謝	角野 萌(血液)①	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)		角野 萌(血液)③
	4診	循環器/血液	楠 正美(循環器)	角野 萌(血液)②	下村壮司(血液)②	下村壮司(血液)②		宗正昌三(血液)②
	5診	循環器	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)	藤原 仁(循環器)	中村秀志(循環器)		藤原 仁(循環器)
	6診	腎臓/循環器/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	楠 正美(循環器)	高蓋寿朗(血液)①		広大(血液)①
神経内科	1診	村尾 智美	黒田 龍	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕		予約制
	2診	牧野 恭子 (パーキンソン病)	渡邊千種(物忘れ)(第2・4・5) 村尾智美(第1・3)	黒田 龍	檜垣雅裕(頭痛)	黒田 龍	予約制 PM	
C A P D 外来		倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM	
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	/	/	/	太田 逸朗	予約制 PM	
禁煙外来		/	担当医	/	/	/	PM2~4 予約制	
小児科	一般外来	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎	金子陽一郎		
	予防接種※		慢性外来	乳児健診(予約制)	慢性外来	/	PM※は月曜日が休日の場合火曜日	
小児科	小児筋ジストロフィー	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	古川年宏・佐倉文祥	予約制	
	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦		
	発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
補装具		/	/	/	/	木村(第2・4)	予約制	
外科	初診	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	米神 裕介	嶋谷/今岡/石崎/米神	金曜日交代制	
	再診	嶋谷 邦彦	米神 裕介	石崎 康代	今岡 泰博			
整形外科	初診	岩崎 洋一	渡邊 能	永田 義彦	/	辻 駿矢	木曜日手術日	
	再診	辻 駿矢/(永田義彦)	永田 義彦	岩崎 洋一	/	永田 義彦		
	再診	渡邊 能	辻 駿矢/(岩崎洋一)	渡邊 能/(辻 駿矢)	/	渡邊 能/(岩崎洋一)		
泌尿器科	1診	淺野耕助/鍵山義斗	淺野 耕助	淺野 耕助	藤井 慎介	淺野 耕助		
	2診	西田 健介	長坂 啓司	西田健介/鍵山義斗	長坂 啓司	西田 健介		
産婦人科		新甲 靖	新甲 靖	/	新甲 靖	/	予約制	
皮膚科		稲束有希子	稲束有希子	/	稲束有希子	稲束有希子	水曜日手術日	
眼科		広大医師AM	/	/	/	/	第2・第4月曜日	

### ●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時~16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約(CT・MRI含む)は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご連絡下さい。

### 糖尿病教室を開催しております

参加ご希望の方は、あらかじめ予約をお願いいたします(当日予約可能です)。

問い合わせ先: 栄養管理室(0827)57-8192

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151

■時間外救急専用番号 TEL (0827)57-0077

■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室

ダイヤルイン (0827)57-7183(内線2140)

FAX (0827)57-7701